

会員の皆様へ：年会費納入の情報：郵便封筒の宛名下の数字参照。2021 は 2021 年度まで納入済み。

しのばず自然観察会より 2021-3 2021.03.11

首都圏 1 都 3 県の緊急事態期間延長、東京都における新型コロナウイルスの新規感染者数一日当たり 300 名前後が続いています。2 月の観察会を中止したこともあるので 3 月は中止を避けつつ、上野公園の花見のピークを避けるため、**予定を 1 週間延期して 28 日に実施**したいと思います。ウイルスの感染防止対策を十分にしておいて参加してください。なお、緊急に中止する場合は会からの葉書やホームページで連絡します。

2021 年 3 月の活動 不忍池定点観察 日程注意！

集 合：2021 年 3 月 28 日（日）午前 10 時 不忍池蓮池南西端
（野外ステージ西側、湯島天神下交差点寄り） 今回は雨天中止
今回は新型コロナウイルス感染状況によっては中止の可能性があります。

しのばず自然観察会のホームページでも確認してください。

持ち物：筆記用具、双眼鏡、雨具 帽子、飲み物、マスク 敷物

解散は午後 1 時頃ボート池畔または藤棚



☆都立公園の利用ルールとして東京都は、[1]原則としてマスクを着用 [2]こまめな手洗い・消毒 [3]人と一定の距離を確保 [4]混雑している場所や時間帯を避ける [5]家族など少人数での利用を提唱しています。☆外出自粛と言いはじめて早、もう 2 回目の花見シーズンです。今年の上野のサクラ(ソメイヨシノ)は 3 月 16 日開花、24 日満開の予想です。☆私たちが少人数で昼間、観察会をするぶんには特段の問題はなさそうですが、今年の上

野公園は宴席禁止とはいうものの花見シーズンなので、途中の交通混雑や来園者の動向に注意を払って参加してください。例年人出が少ない不忍池も、上野の山を避けて花見客が集まるかも知れません。3 月 10 日には、藤棚で缶入り飲料（ビール？）で盛り上がるグループがいました。1、2 月に比べると、来園者は増えています。

☆しのばず自然観察会は 1975 年発足以来 46 年目を迎えました。これまで「上野しのばず学習会」でしのばず自然観察会のあゆみと、メインフィールドである上野公園・不忍池の自然と歴史を市民の目から学んできました。その成果をしのばず自然観察会創立 50 周年を目指してまとめたいと、活動参加者の中で話し合ってきました。来月ころに試案（私案）をつくってみたいと思っています。（小川 潔）

カエル島界限

1月から行われた蓮池の枯蓮刈りに合わせ、弁天堂前のカエル島の樹木除去が行われ、ハスやアシも刈り取られて、景観がすっかり変わりました。ところで、カエル島は1972年に築かれた人工島です。その前後、ユーモアクラブ（徳川夢声会長）が地方から集めたカエルを不忍池に放していました。ところがカエルは池に定着しなかったので、「不忍池にカエルが冬眠できる島がないからだ」として、同クラブが推進役になって人工島を造ったのです。ただ、お目当てだったトノサマガエル（たぶんトウキョウダルマガエル）は生き残らず、毎年夏の夕方になると生き残ったウシガエルの声がブオー、ブオーと聞こえていました。

当初は現在の弁天堂前の手洗い水盤があるあたりと、蓮池東北端角近く（現在の京成電鉄トンネルからの地下水排出口）のあたりで、工事のために陸続きにして土砂を運びました。工事後も数年間、飛び石状にカエル島まで小島（足場跡）が点在し、岸から板を渡して



弁天堂前より見たカエル島(2021. 03. 10)

棧橋にしてカエル島まで立ち入る人もいました。そこでしのばず自然観察会と当時の北部公園緑地事務所が相談し、野鳥の営巣地にもなるよう、小島を撤去してカエル島を完全に岸から切り離しました。島には鳥によって運ばれたと思われるタネから育った樹木が繁茂するようになり、今回の除去になりました。現在の東部公園緑地事務所管理課の話では、アシ原の景観に戻るでしょうとのことでした。



築造中のカエル島（撮影小川潔1972年6月）左の写真では正面背景（南岸）に旧水上音楽堂、右の写真では弁天堂に向かって左側、現在の藤棚の位置に笑福亭の建物が見える。

しのばず自然観察会

事務局 〒110-0001 台東区谷中3-1-9 小川潔 方

1975年創立 電話 03-3828-8775 URL: <http://sinobazu.extrem.ne.jp>

郵便振替 00100-8-84609 しのばず自然観察会 年会費 2,000円 ほかに行事参加費

※2020年以前の会費未納の方もお忘れなく！ 退会の場合は早めに葉書で事務局へ。 ※